

一般財団法人大阪男女いきいき財団

令和4年度 事業報告

I 自主事業

事業収入：22,818千円	前年度：14,578千円
---------------	--------------

1 研修・学習・啓発事業

事業名・事業内容	事業数	実績		前年度
(1) 自主講座・イベント等事業				
①クレオ大阪	120事業	参加者数	10,241人	6,431人
②四條畷市市民総合センター・公民館	男女共同参画にかかる展示啓発事業等			
(2) 女性の活躍推進事業 ※ 大阪・関西 女性のみらい創造会議 女性リーダー養成事業 Bootcamp2022 大阪	2事業	参加者数	72人	60人
(3) 女性の自立・就労支援事業 ※ 若年女性の就労体験事業	1事業	参加者数	14人	6人
(4) 企業・団体等の研修の受託	10件	参加者数	424人	466人
(5) 女性の起業支援 「クレオチャレンジカフェ」事業	1事業	運営者	2人	2人
(6) 啓発事業				
①女性に対する暴力根絶キャンペーン	「デートDV」防止ちらしの作成と配布			
②児童虐待防止キャンペーン	ハートフルリボン（オレンジ&パープル）ピンバッジの販売、「のぼり」掲示等			
③財団顕彰事業 第13回イクメン写真コンテスト	1事業	応募者数	74人	130人

※新公益目的事業・女性チャレンジ支援基金事業

2 市民活動推進事業

事業名	事業内容
(1) 地域の関係団体・機関や企業等との連携・協働事業	第70回記念大阪市ひとり親家庭福祉大会 後援など
(2) 国連ウィメン日本協会 大阪等への支援	① 国連ウィメン日本協会大阪への支援 ② DV被害者支援基金「夕陽丘基金」活動の支援

3 情報の収集・創造・発信事業

(1) インターネットでの情報発信	①ホームページの運営 ②SNS（インスタグラム、フェイスブック、ツイッター）
(2) 「財団ニュース」等の発行	①財団ニュースの発行 ②館だより等の発行

Ⅱ 指定管理事業

事業収入：470,427千円

前年度：466,389千円

1 クレオ大阪 中央館・子育て館・西部館・南部館・東部館の管理運営事業

○指定管理期間

中央館・子育て館・西部館・南部館・東部館：令和2年4月1日～令和6年月31日

(1) 研修・学習・啓発事業

事業名・事業内容	実績		前年度
	事業数		
① 男女共同参画セミナー事業	事業数	173	135
	参加者数	7,114人	4,369人
② 女性の起業支援事業 「チャレンジスタジオ」利用人数		79人	33人
③ インターンシップ・職場体験事業	受入者数	93人	54人
④ 一時保育関連事業	保育室 利用者数	5,143人	3,530人

(2) 相談事業

事業名・事業内容	実績		前年度
① 女性の悩み相談	件数	13,642	12,390件
② 男性の悩み相談	件数	338	293件
③ 配偶者暴力相談支援センター相談	件数	1,024	937件
④ 女性チャレンジ応援拠点	件数	727	550件
⑤ 女の子のためのクレオ保健室	件数	59	39件
⑥ 女性のためのライフプラン相談	件数	45	-

(3) 市民活動推進事業

事業名・事業内容	実績		前年度
① グループ・個人等の活動・交流 ・日本語教室	利用者数	4,162人	2,174人
	参加者数	5,424人	4,176人
② 地域の関係団体等との連携・協働事業の実施	参加者数	5,424人	4,176人
③ 男女共同参画センター等とのネットワーク	参加都市数	14都市	18都市

(4) 情報の収集・創造・発信事業

事業名・事業内容	実績		前年度
① クレオ大阪ホームページの運営	TOP ページ アクセス数	11.9万件	8.8万件
② 情報・図書コーナーの運営	利用者数	14,913人	12,622人
③ 情報誌「クレオ」の発行	発行部数	60,000部	60,000部

(5) 調査研究事業

事業名	令和4年度 男女共同参画の視点からの市民生活に関する調査
目的	市民への「安全で安心な暮らしの支援」のため、特に所得や住居、仕事等の生活基盤に関する市民の困難度について、性別による有意差を把握し、施策や事業に資するものとして調査を行った。
調査手法	インターネットによるウェブアンケート調査
調査対象者	大阪市内在住の20歳以上男女1,200人
調査期間	令和4年9月1日(木)～9月4日(日)
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・生計、住宅、生活環境に関する困りごと ・健康や治療に関する困りごと ・人間関係、コミュニケーションに関すること ・家事・育児または仕事との両立に関すること ・困りごとへの対処(相談等)に関すること
調査結果	<p>◇経済的困難は多くの場合、他の何らかの困りごとと関連しており、生計費、住宅関連、DV・ハラスメントなどで顕著であった。</p> <p>◇年齢階層ごとの困りごとの特性として、中高年層は定年後の生計維持、20歳代では教育費としている回答が目立った。</p> <p>◇仕事と家庭の両立は女性だけでなく男性も困りごととしており、就業形態や企業規模による差異も確認できた。</p> <p>◇男女とも約半数が人間関係によるストレスを感じており、職場に関しては男女の差がなく生ずるが、夫婦関係や親子関係では女性のストレス度が高い。</p> <p>◇困りごとへの対処として、情報収集や相談ツールとしてインターネットやSNS利用が年代を問わず極めて高い割合で利用されていた。</p> <p>◇困りごとを相談した場合、解決につながらなくても「気持ちが楽になった」などの一定の効用を認めており、その割合は女性の方が高い。</p>

(6) 子育て支援事業

事業名・事業内容	実績		前年度
① 子育て支援に関する情報の収集、提供	おおさか子育てネット アクセス数	36.8万件	38.3万件
② 子育て支援に関する講座等	のべ受講者数	4,029人	3,451人
③ ファミリーサポートセンター本部機能の運営	24支部への指導・助言		
④ 子育て相談	件数	4,444件	3,464件

(7) 施設の管理運営事業

【年間稼働率】(%)

	4年度	3年度
中央館	58.8	51.5
西部館	53.4	46.8
南部館	48.7	48.6
東部館	53.5	42.6

※控室、ギャラリーを除く

【年間利用者数】（人）

	4年度	3年度
中央館	311,191	201,541
子育て館	18,471	14,116
西部館	35,538	24,719
南部館	101,559	50,434
東部館	90,922	59,399

2 四條畷市市民総合センター・公民館の管理運営事業

	4年度	3年度
市民総合センター稼働率（％）	37.3	28.5
利用者数（人）	24,249	11,560

Ⅲ 受託事業

事業収入：34,827 千円

前年度：45,677 千円

1 八尾「すみれ」の管理運営事業

事業収入：2,502 千円 前年度：4,500 千円

(八尾市人権文化ふれあい部人権政策課)

事業名	事業数	実績(上半期)		前年度
(1) 施設運営	通年	利用者数	481 人	1,533 人
(2) 事業運営				
①女性のための相談事業	通年	相談件数	192 件	399 件
②図書等貸出事業	通年	貸出冊数	99 冊	562 冊
③男女共同参画センターだよりの発行、HPの運営	通年			

※4月1日～9月30日までの上半期のみ運営した。

2 大阪市地域女性団体協議会事務局業務

事業収入：1,625 千円 前年度：1,462 千円

(大阪市地域女性団体協議会)

内 容	①事業運営に関する事務、ホームページの運営 ②総会、女性大会の開催運営事務(各年1回) ③理事会(10回)、役員会(9回)の開催運営事務 ほか
-----	---

3 子ども家庭支援員研修事業

事業収入：940 千円 前年度：940 千円

(大阪市こども青少年局)

内 容	①認定研修 5日間 全12回 受講者：7人 ②現任研修 2日間 全3回 受講者：18人 ③交流研修 1日間 全3回 受講者：8人
-----	--

4 大阪市男女共同参画普及啓発事業

事業収入：3,886 千円 前年度：3,917 千円

(大阪市市民局)

事業内容	①各区と連携した啓発イベント ②各区への啓発動画の提供 ③「女性に対する暴力をなくす運動」の期間における啓発 ④企業・団体等と連携した啓発 ⑤市民参加型の啓発
参加者数	①パネル展示:14区※複数テーマ実施あり「多様な家族のカタチ」7区 「家族の役割分担」8区、「DV」2区、メイキングストーリー4区 ②「多様な家族のカタチ」「家族の役割分担」「DV」の3本 ③サンドラの小さな家 映画上映&解説トーク のべ参加者数:140人 ④大阪成蹊大学との連携 プレジェンダーワークショップ 参加16人 オンラインジェンダーワークショップ 視聴回数484回 ジェンダーワークショップ 参加32人 ⑤大阪成蹊大学との連携 啓発パネルと啓発動画を作成 ・動画再生回数 「多様な家族のカタチ」ほか2本 計2,304回、 ・専用ホームページ アクセス数 2,345回 ・SNSを活用した情報発信(Twitter、Facebook、Instagram)

5 ボランティア論【集中講義】（大阪経済大学） **事業収入：178千円 前年度：307千円**

内 容	大阪経済大学での講義3日及び指定管理施設(クレオ大阪中央・子育て館・クレオ大阪東)でのボランティア実習4日間の指導を行った。 履修学生：9人
-----	---

6 DV防止啓発データ等作成業務（堺市） **事業収入：299千円**

7 男性相談におけるDV関連事例集の原稿作成業務（大阪府） **事業収入：275千円**

8 大津市 男女共同参画センター相談業務（大津市） **事業収入：462千円**
3月1か月のみの面接相談、電話相談

9 大阪市女性のつながりサポート事業（大阪市民政局）**事業収入：18,322千円 前年度：14,925千円**

内 容	(1) SNSを活用した相談事業「大阪市つながりサポートLINE相談」 LINEアカウント友だち登録者数：1,424人 相談件数：1,081件 (2) 女性用品の提供 10,008パック(区役所納品、クレオ大阪及びアウトリーチ先での配付) (3) ピアサポート支援業務 実施6回、参加者数21人 (4) 専門相談業務 弁護士による法律相談23件、産婦人科によるからだの相談21件
-----	---

10 困難を抱える女性への支援業務（堺市） **事業収入：6,637千円 前年度：11,789千円**

内 容	(1) 堺市女性サポート相談 LINEアカウント友だち登録者数：263人、相談件数：153件 (2) 女性用品・相談窓口カードの配付 7,200パック（市役所・区役所、市・区社会福祉協議会等で配付）
-----	--

11 休眠預金等活用事業「女性のエンパワメントで高める地域の防災リーダー育成事業助成プログラム」（公益財団法人地域創造基金さなぶり） **事業収入：4,478千円（3か年）：30,158千円**

内 容	(1) 令和5～6年度実施の女性リーダー育成プログラムの企画 (2) 被災地への現地視察 (3) 地域防災活動の好事例調査
-----	---